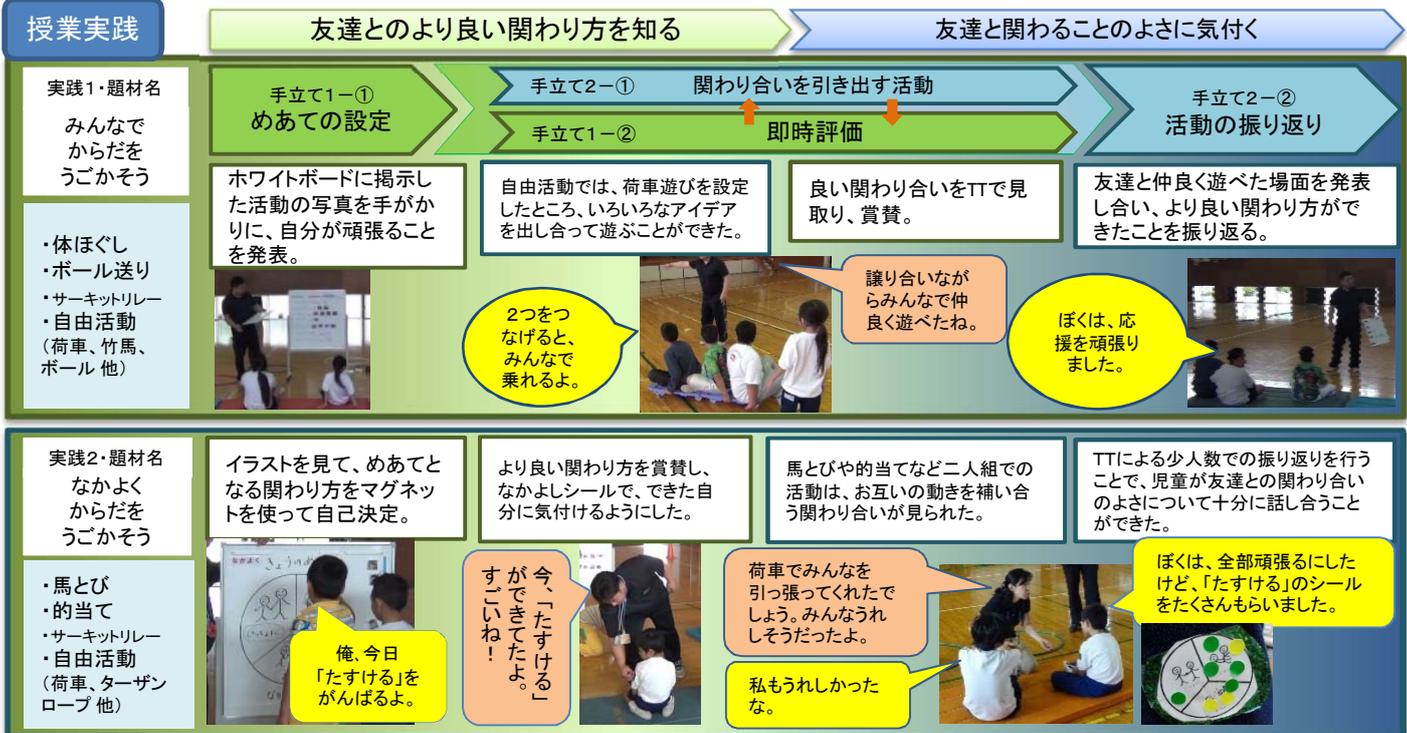
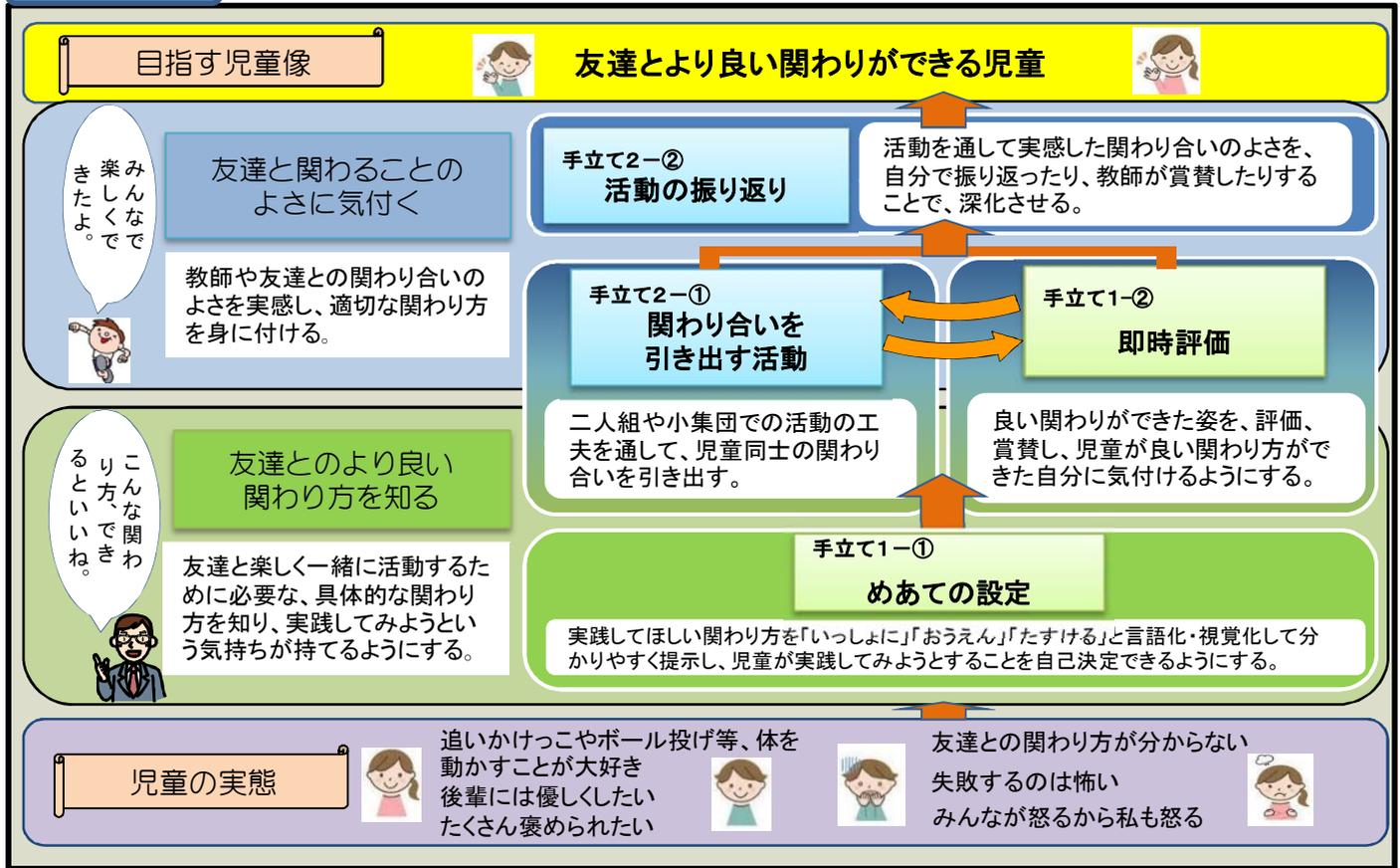


自閉症・情緒障害特別支援学級における、より良い関わりを育む自立活動の指導

－友達との関わりのよさを実感できる集団活動の工夫－

研究の概要

特別研修員 特別支援教育 金子勝美（小学校教諭）



成果

- 児童が関わり方のめあてを自己決定したこと、また、それが即時評価によって分かりやすく評価されたことで、児童はより良い関わり方ができた自分に気づき、さらに振り返りの場面を通して、より良い関わり方の理解を深め、定着させることができた。
- 児童同士の関わり合いを引き出す集団活動を通して、友達とのやりとりのよさを実感する経験の積み重ねができた。

課題

- 個々の児童が身に付けたスキルについて、校内職員や家庭でその成長を共有し、更なる一般化を図る必要がある。